# 中学歴史プリント（書き取り）
## 飛鳥時代 No.9

名前 ＿＿＿＿＿＿＿＿

得点 ／22

1. 日本が隋や唐の国家体制を手本にして、後に整えていった法典に基づく統治のしくみを何という？
2. 聖徳太子が役人の心得として、仏教の「仏・法・僧」を敬うことを記した文書を何という？
3. 法隆寺が位置しており、飛鳥文化の中心地でもあった現在の都道府県はどこ？
4. 天智天皇の死後、大友皇子と大海人皇子の間で跡継ぎをめぐって起こった大規模な内乱を何という？
5. 聖徳太子が中心となって栄えた、最初の本格的な仏教文化を何という？
6. 中大兄皇子と中臣鎌足に倒された、飛鳥時代に権力を握り天皇中心の政治の実現を阻んでいた豪族を何という？
7. 聖徳太子が、中国の隋から進んだ政治制度や文化を学ばせるために派遣した人物は誰？
8. 聖徳太子が制定し、役人が従うべき命令を説いた憲法を何という？
9. 大津宮で政治を行った天智天皇が作成した、日本で最初の全国的な戸籍を何という？
10. 589年に中国を統一し、律令で国を治めた王朝は？
11. 壬申の乱で敗れた大友皇子の父であり、大津宮へ遷都した天皇は誰？
12. 壬申の乱で大友皇子と皇位を争った、天智天皇の弟は誰？
13. 聖徳太子が、家柄に関係なく才能や功績によって役人を登用するために定めた制度を何という？
14. 7世紀前半に栄えた、日本で最初の本格的な仏教文化を何という？
15. 飛鳥文化を象徴し、聖徳太子によって建立されたとされる奈良県にある寺院は何？
16. 604年に十七条憲法を制定し、役人としての心構えや道徳を説いた人物は誰？
17. 十七条憲法において、政治の指針として取り入れられた、インドで生まれ朝鮮半島を経由して伝わった宗教は何？
18. 白村江の戦いのあと、日本に亡命してきた人々など、大陸から高い技術をもたらした人々を何という？
19. 672年に天智天皇の死後、後継をめぐって起きた内乱を何という？
20. 663年に、百済復興を目指した日本軍が唐・新羅の連合軍に大敗した戦いを何という？
21. 聖徳太子や蘇我氏が中心となって栄えた、日本で最初の本格的な仏教に基づく文化を何という？
22. 唐や新羅からの侵攻に備えて、九州北部の防衛のために配置された兵士を何という？

いちごドリル プリント

つづきの無料プリント
「飛鳥時代」のプリント一覧がひらきます

# 答え合わせ・解説 No.9 飛鳥時代

言えた　／22

① 書く
鉛筆で答えを書く

② 隠して言う
赤シートで赤字を隠す。白黒なら右の列を折る

③ 印を付ける
言えたら□にチェック

| 問 | 解説 ▼ここで折る | 答え | 言えた |
|---|---|---|---|
| 1 | 律令制度とは、刑罰を定めた「律」と、行政や税の決まりである「令」からなる法体系のことです。 | 律令制度 | □ |
| 2 | 604年に制定されました。 | 十七条の憲法 | □ |
| 3 | 奈良県には法隆寺のほか、飛鳥寺や山田寺などの初期仏教寺院が建てられ、大陸文化の影響を受けた美術が発展しました。 | 奈良県 | □ |
| 4 | 672年に始まったこの争いは「壬申の乱」と呼ばれ、地方の豪族や兵を味方につけた大海人皇子が勝利しました。 | 壬申の乱 | □ |
| 5 | 飛鳥文化は、法隆寺などの寺院建築や、釈迦三尊像のような仏像に見られる彫刻に特徴があります。 | 飛鳥文化 | □ |
| 6 | 蘇我氏は飛鳥文化の中心的な存在でもあり、聖徳太子と協力して国の基盤を固めました。 | 蘇我氏 | □ |
| 7 | 小野妹子は、聖徳太子の命令を受けて遣隋使として隋の都へ派遣されました。 | 小野妹子 | □ |
| 8 | 604年に聖徳太子によって制定された「十七条の憲法」は、役人が守るべき道徳や心構えを説いたものです。 | 十七条の憲法 | □ |
| 9 | 670年（庚午の年）に作成された「庚午年籍」は、日本で初めて全国規模で作成された戸籍です。 | 庚午年籍 | □ |
| 10 |  | 隋 | □ |
| 11 | 天智天皇は、唐や新羅の勢力に備えるために都を近江大津宮へ移し、強力な国家建設を推進しました。 | 天智天皇 | □ |
| 12 | 大海人皇子は672年の壬申の乱において、地方豪族の協力を得て大友皇子を倒しました。 | 大海人皇子 | □ |
| 13 | 冠位十二階は、役人に能力や功績に応じて12段階の位を与え、それぞれ色分けされた冠を身につけさせる制度です。 | 冠位十二階 | □ |
| 14 | 「飛鳥文化」は法隆寺の釈迦三尊像などに代表される、仏教中心の文化です。 | 飛鳥文化 | □ |
| 15 | 法隆寺は奈良県生駒郡斑鳩町に位置し、7世紀初頭に聖徳太子が建立したと伝わります。 | 法隆寺 | □ |
| 16 | 聖徳太子は、推古天皇の摂政として政治を主導しました。 | 聖徳太子 | □ |
| 17 | 仏教は神道と共存しながら急速に広まり、特に聖徳太子がその普及に努めました。 | 仏教 | □ |
| 18 | 渡来人たちは、土木建築、製鉄、機織り、漢字や儒教などの学問といった、当時としては極めて高度な技術や知識を日本に伝えました。 | 渡来人 | □ |
| 19 | 672年に勃発したこの内乱は「壬申の乱」と呼ばれます。 | 壬申の乱 | □ |
| 20 | 663年、日本は百済の遺臣とともに大軍を派遣しましたが、白村江で唐と新羅の強大な連合軍に大敗を喫しました。 | 白村江の戦い | □ |
| 21 | 仏教文化は、聖徳太子や蘇我氏ら有力豪族によって深く信仰され、寺院の建立が活発になりました。 | 飛鳥文化 | □ |
| 22 | 政府は国防を最優先の課題とし、九州の北部に「防人」を配置して警備を強化しました。 | 防人 | □ |

**言えなかった用語ノート**